



第81号

2025年(令和7年)6月30日

二和地区社会福祉協議会
船橋市二和東5-26-1
電話・FAX 447-3711
二和公民館3階



アンデルセン公園・風車

こうした状況の中、地区社協としては町会・自治会、地区民児協、地域包括支援センター、福祉関係諸団体と連携を図りながら高齢者はもとより地域住民が声を掛け合い、

この地域は最近、開発が進み若い世帯の流入が続いており、子供たちの明るい声が多く聞けるようになりました。若い世代との交流の必要性も感じています。この地域の最近の人口統計を見ると高齢化率は僅かながら下がっていますが、逆に高齢者数は増えています。

日頃より、地区社協の活動に温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。



二和地区社会福祉協議会 会長 郷 昭

安心、安全なまちづくりを目指して

昨年開催した「ふたわ福祉まつり」は、皆様の協力を頂きコロナ禍前の賑やかさに戻り、成功裡に終了する事が出来ました、ありがとうございます。

この地域は最近、開発が進み若い世帯の流入が続いており、子供たちの明るい声が多く聞けるようになりました。若い世代との交流の必要性も感じています。この地域の最近の人口統計を見ると高齢化率は僅かながら下がっていますが、逆に高齢者数は増えています。

福祉に関するお困りごとがございましたら地区社協にご相談下さい、専門職に繋

ける等対応して参ります。安心、安全なまちづくりを目指します。皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

二和地域人口データ

令和7年4月1日時点

人口	17,138人
世帯数	7,653世帯
15歳未満	2,389人
15～64歳	10,455人
65～74歳	1,663人
75歳以上	2,631人

【高齢化率】

二和地区	25.1%
(参考)船橋全域	23.8%



アンデルセン公園・ゲストハウス

挨拶を交わし、安心、安全なまちづくりを目指して参ります。

地区社協の活動はミニデイ、おしゃべりサロン、子育てサロン、囲碁将棋、健康マージャン、シルバーハビリティ体操等を実施し住民同士の交流を計り、健康寿命増進を目指して参ります。又、安心登録カードや緊急通報装置の普及にも努めてまいります。

二和地区社会福祉協議会との思い出

安田かほる 理事・ミニデイ事業部長



船橋市に60歳までに学べる健康大学があり、週1日で1年間の授業を終え、地元の二和地区で体育指導員としてボランティア活動を始めました。

その後、評議員となり、6年ほど経て理事になり、ミニデイ事業部長として20人を超すボランティアさんと活動してきましたが、コロナ後の現在では11人で頑張っています。

参加者はコロナ前に比べて約半分の50人前後となっていますが、楽しみに参加してくださる方がいて、最高に良い仲間に恵まれて、毎回楽しくボランティア活動をしています。

皆さんが心待ちにしている『誕生会』等、工夫を凝らしたイベント開催をこれからも心掛けていきます。

将来、病気等の不安もありますが、体力・気力が続く限り、楽しく皆さんと続けていきたいと思っています。

事務局からミニデイサービスのお知らせ

参加対象：二和地区 にお住いの65歳以上

参加方法：予約制です。事前にお申込みください。
初めての方は事務所(047-447-3711)までご連絡ください。

二和公民館
会 場

開催日程(全日月曜日)

アトラクション	手作り	健康講話
講 堂	第2・3集会室	第2・3集会室
10:00~13:00	10:00~13:00	10:00~12:00
参加費 200円 弁当が出ます	参加費 300円(材料費含) 軽食が出ます	参加費 無料
8月18日 ギター弾き語り	9月 8日 手作り	7月14日 健康講話 (包括支援センター)
10月20日 ダンス	1月19日 手作り (お雛様)	3月16日 健康講話 (包括支援センター)
12月15日 生バンド 歌声喫茶		
2月16日 フルーツ		

こども・シニア 二和ふれあい食堂の活動紹介

問い合わせ先 047-448-7867 (二和すみれ自治会・島田さん)
開催場所 二和公民館 4階 実習室
開催日時 毎月一回(金曜日) 16:00~18:00
利用料金 こども 100円 大人 300円
先着 約50食・月替わりメニューで お待ちしています
※ヤングケアラーやシニア・認知症の方向け、何でも相談室コーナーを同時併設中

編集後記

先日、宅地開発が盛んなわが二和地区の生い立ちを学ぶ機会がありました。普段、気づかないバス停の名前や歴史の名残りを見つけては改めて、開拓開墾前からの時の流れに想いを馳せ、共助の行き届いた住みよい二和を目指して、皆さんと一緒に歩んでいきたいと思っています。(TS)

包括だより

地域の皆さんの暮らしを支える 困ったときは包括支援センターへ

●総合相談支援

介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど、さまざまな相談を受け付けます。

●権利擁護

高齢者虐待の防止・早期発見に向けた取り組みや、虐待への対応、成年後見制度についての相談対応等を行います。

●介護予防ケアマネジメント

要介護認定で要支援1・2と認定された人や、基本チェックリストで事業対象者(要支援相当)と判定された人が、自立して生活できるよう、ケアプランを作成し、支援します。

●包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域のケアマネジャーへの支援や、地域ケア会議等を通じて、町会・自治会や民生委員協議会、地区社会福祉協議会、医療機関、介護事業者等とのネットワークづくりを進めます。

＼ 私たちがサポートします! /



保健師

社会福祉士

主任ケアマネジャー



船橋市二和・八木が谷地域包括支援センター
開所時間 平日9時～17時 土日祝日休み
TEL: 047-448-7115

センター長 上野和美

生活支援コーディネーター便り

佐藤 徹也



皆さん最近加齢とともに体や気力の変調を感じることはありませんか？
そのように介護が必要な1歩手前の状態を**フレイル**といいます。

適切な治療や予防を行うことで要介護状態に進まずに済む可能性があります。

予防対策 バランスの良い食事をとる

適度な運動を続ける

- ・15分間のインターバル速歩(ゆっくり3分➡早歩き3分の繰り返し)
- ・毎日のラジオ体操への参加
- ・片足立ち1分の繰り返し運動(物につかまってもよい)

できることから始めましょう

社会福祉協議会ではミニデイサービスやサロン事業の開催を通じて住民の皆さんの**社会参加**を呼びかけています。

防災特集

災害は日時や場所を選ばない。

わ、地震だ! (他にも台風・竜巻・線状降水帯・ゲリラ豪雨)

1. まずご自分の身の安全を確保する …………… 自助

大事な初期行動です

- ・頭をかばうための行動を行う。(机・テーブルの下に隠れる)
- ・普段より家具の転倒防止柵の設置も非常に有効です。
- ・身の安全を確認してから次の行動に移ります。
ホイッスルや小さなライトを日頃より身近に保管(写真)
ご自分の所在を他の人に知らせる手段です。



ホイッスル



ミニライト

2. それから地域に広まる近隣の助け合い …… 共助

- ・ご近所の皆さんによる安否確認が始まります。

3. 行政の支援を待つ …………… 公助

- ・船橋市が昨年度から対策を強化している避難行動要支援者への対応等・各機関との連携、そしてボランティア活動が開始されます。

2024年度 収支決算報告

2024.04.01 ~ 2025.03.31

【収入の部】

事業項目	決算金額	摘要
前年度繰越金	733,441	前年度繰越金
補助金	216,000	市社協会費の40%
助成金※1	3,913,096	事業助成金
事業参加費	53,400	社会福祉法人創誠会 石神市太郎様
利用料	20,090	車椅子貸出料金
事業手数料	1,830	粗大ゴミ販売委託手数料
雑収入	26,667	利息・就労支援場所代
事業区分間繰入金※2	367,876	事務費より各事業へ繰入金
収入合計	5,332,400	

【支出の部】

事業項目	決算金額	摘要
事務費※3	729,937	地区社協運営に関わる費用
ミニデイサービス	521,818	事業利用者への印刷物・事業実施時の費用
ふれあいいきいきサロン	120,457	事業利用者への印刷物・事業実施時の費用
ボランティア育成	75,259	ボランティア育成講習会・講師料等の費用
広報	207,107	「ふたわ福祉」発行に関わる費用
福祉まつり	198,064	ふたわ福祉まつりにかかわる費用
在宅福祉サービス	160,001	作業器具・その他消耗品等の費用
子育てサロン	124,405	事業利用者への印刷物・事業実施時の費用
自主事業	96,279	自主事業(シルバーリハビリ体操)実施時の費用
福祉相談	55,098	事業推進に関わる消耗品等の費用
要介護者見守り活動支援	143,555	安否確認(電話・はがき発送)に関わる費用
安心登録カード事業運営費	33,382	安心登録事業に関わる消耗品・通信運搬費等
生活支援co事務費	100,922	生活支援事業に関わる費用
活動拠点整備	2,022,655	活動拠点(分室)家賃・水道光熱費
生活支援co拠点運営費	67,633	分室電話料金
決算額	4,656,572	
次年度繰越金	675,828	

※1 二和地区社会福祉会の事業は、船橋市および船橋市社会福祉協議会からの助成金により運営されています。

※2 事業区分間繰入金・・・事業ごとに受け取る助成金に対し、他の事業区分において不足する費用を繰り入れるための科目です。

※3 事務費・・・二和地区社会福祉協議会の運営費であり、各事業を行うにあたり安定した運営を図ることを目的としています。人件費は含まれません。